

みなぎる元気！心通う挨拶！清潔感あふれる学校！

昨年度に引き続き、校長を務めさせていただきます、近藤篤史（こんどうあつし）です。着任して3年目、新3年生と同級生（!?）です。一昨年度、そして昨年度と、保護者の皆様、地域の皆様に多大なる御理解・御協力をいただき、教育活動を進めることができました。本当にありがとうございました。今年度も「元気があれば、何でもできる！」をモットーに、四中生の健やかな成長をめざして、精一杯の取組をしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本校の学校教育目標は「心豊かに21世紀をたくましく生き抜く生徒」の育成としています。また、地域の力、地域の連携がとても素晴らしいこの地域の大切な一員として、「20年後、この地域や社会を担う人材の育成」をめざしていきます。そのために、この第四中学校を「元気と魅力に溢れる学校」にしていきたいと考えています。では具体的にめざす姿は・・・昨年度は「溢れる活力！飛び交う挨拶！清潔感のある学校！」を掲げましたが、年度末に生徒・先生に評価してもらい、それを受けて今年度、具体的にめざす姿を以下のように考えました。

みなぎる元気！ 心通う挨拶！ 清潔感あふれる学校！

<みなぎる元気！>

みんなで大切にしている四中魂の第一に「学校・行事・部活動に燃える心」が掲げられているだけあり、昨年度末に聞いた際にも最も高い評価でした。よく使う「元気」という言葉を使い、引き続き頑張っていけるといいなと思います。

<心通う挨拶！>

挨拶については昨年度末、7割程度の評価でした。昨年度はとにかく挨拶をすることを目標としていましたが、今年度はさらに質を高め、みんなが「よくできたね」と高い評価ができるよう取り組んでいきたいと思っています。自分から進んで！相手の目を見て！心を込めて！たくさんの人と心通う挨拶をしましょうね。

<清潔感あふれる学校！>

生徒、先生合わせて最も評価が低かったのが「清潔感のある学校」でした。限られた時間・回数での清掃をがんばってくれていましたが、まだまだ課題が多いとたくさんの人が感じていました。今年度の最重要課題と考えています。清掃だけでなく、日頃から汚さない、ゴミなどあればすぐに拾うなど、一人ひとりの意識を高め、清潔感が「ある」学校ではなく「あふれる」学校にいきましょう。

今年度も目指す学校の姿をしっかりと共有し、毎日を大切にしていきたいですね。四中生の皆さん、みんなで元気と魅力に溢れる学校にいきましょう！

保護者の皆様、地域の皆様、第四中学校では職員一同、生徒の成長を何よりも優先し、力を合わせて日々精進してまいります。これまで同様、今年度もあたたかい御支援・御理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。